

総合単元名 進もう！自分の目標に向かって！ 1月～ 3月 全10時間

めざす子ども より高い目標を立て、希望と勇気をもってくじけず努力しようとする子
中心項目 1－(2)
関連項目 1－(6)

ねらい 自分自身をしっかりと見つめ、より高い目標に向かって希望と勇気をもって、くじけず努力しようとする態度を育てる。

単元設定の理由
卒業を目の前にした6年生の児童は、未来への夢や希望をふくらませている。反面、夢と現実の違いを意識してしまい自分に自信をもてずにいる児童もいる。そこで、自分の特徴を多面的にとらえ、より高い目標を立て、くじけずに取り組み、その理想に向かって努力しようとする態度を育てたいと考え、本単元を設定した。

時期	教科・特別活動 総合的な学習の時間等	道徳の時間	常時活動 家庭との連携	子どもの意識の深まり
1月	<p>①学級活動 1月(1時間) 「思い出コンサートに向けて」 思い出コンサートの目的や意義について考えることを通して、自分の夢や目標を思い描くことができる。</p>	<p>②<個性伸長> 1－(6)1月(1時間) 「勇太への宿題」 (本時) 勇太への宿題の意味を考えるを通して、自分の良さや友達の良さに気づき、悪い所を改め、良いところを、積極的に伸ばしていこうとする心情を育てる。</p>		<p>①自分の夢や目標は何だろう。もう一度自分を見つめ直してみよう。 ②自分の悪い所よい所をしっかりと見つめ、悪い所を自分の課題にして改めることは大切だな。 ◆自分で決めたことを続けていっているよ。この調子でがんばろう。</p>
2月	<p>③国語科「随筆を書こう」 2月(2時間) 「夢に向かって歩もう」卒業文集を書くことを通して、自分の夢に向かう思いをもつことができる。</p>	<p>④<理想・努力> 1－(2)2月(1時間) 「蘭学の書を求めて」 麟太郎が苦勞しながら本を写すことができたときの気持ちを考えることを通して、自分の夢をつかむための努力を惜しまない情熱の大切さに気づき、より高い目標を立て、希望をもってくじけず努力する心情を育てる。</p>	<p>(◆帰りの会) 今日一日を振り返り、がんばりを見つけたり、次の目標を考えたりすることができる。</p>	<p>③自分の目標がきつと達成できると信じて頑張っていたいな。 ④一つのことをやり抜くときは困難がたくさんあるものだな。それをやり抜く心の強さが必要なんだな。 ★いろんな人にこんなに支えられ励まされ、ありがたいな。これからは今まで以上に自分の力で進んでいきたいな。</p>
3月	<p>⑥総合的な学習の時間 2月(2時間) 「思い出コンサート」家の人に、自分の夢につき進む決意を伝えることができる。</p> <p>⑦学校行事 3月(2時間) 「卒業証書授与式」自分の目標を胸に、夢や希望をふくらませることができる。</p>	<p>⑤<希望・努力> 1－(2)2月(1時間) 「また、勝てばいい一羽生善治」 「いいんだよ。また勝てばいいんだから。」と言った少年の気持ちを考えることを通して、目標を見失わず努力し続ける大切さに気づき、より高い目標を立て、希望と勇気をもってくじけず努力しようとする態度を育てる。</p>	<p>(★誰に感謝を伝えたいか) 「感謝の会」地域の方や多くの方に支えられ、愛情に感謝し努力しようと考えることができる。</p> <p>(■家の人への手紙) 家の人へ手紙を書き、感謝の思いや自分の夢や希望を伝えることができる。</p>	<p>⑤失敗しても自分の目標に向かい努力し続けることが大切だ。自分もくじけずがんばっていきたい。 ⑥家の人や友達に自分の夢をしっかりと伝えることができ、自信がもててきたよ。これからも自分らしく進んでいきたいな。 ■家の人にじっくりと自分の夢や希望を伝えよう。そして決意も新たに頑張っていこう。 ⑦小学校で頑張りぬいてきたことがたくさんあったな。中学校という新しい世界でも、目標をもって頑張っていくぞ。</p>
<p>より高い目標を立て、希望と勇気をもってくじけず努力しようとする子</p>				

「道徳の時間」学習指導案

指導者 高上 昭彦

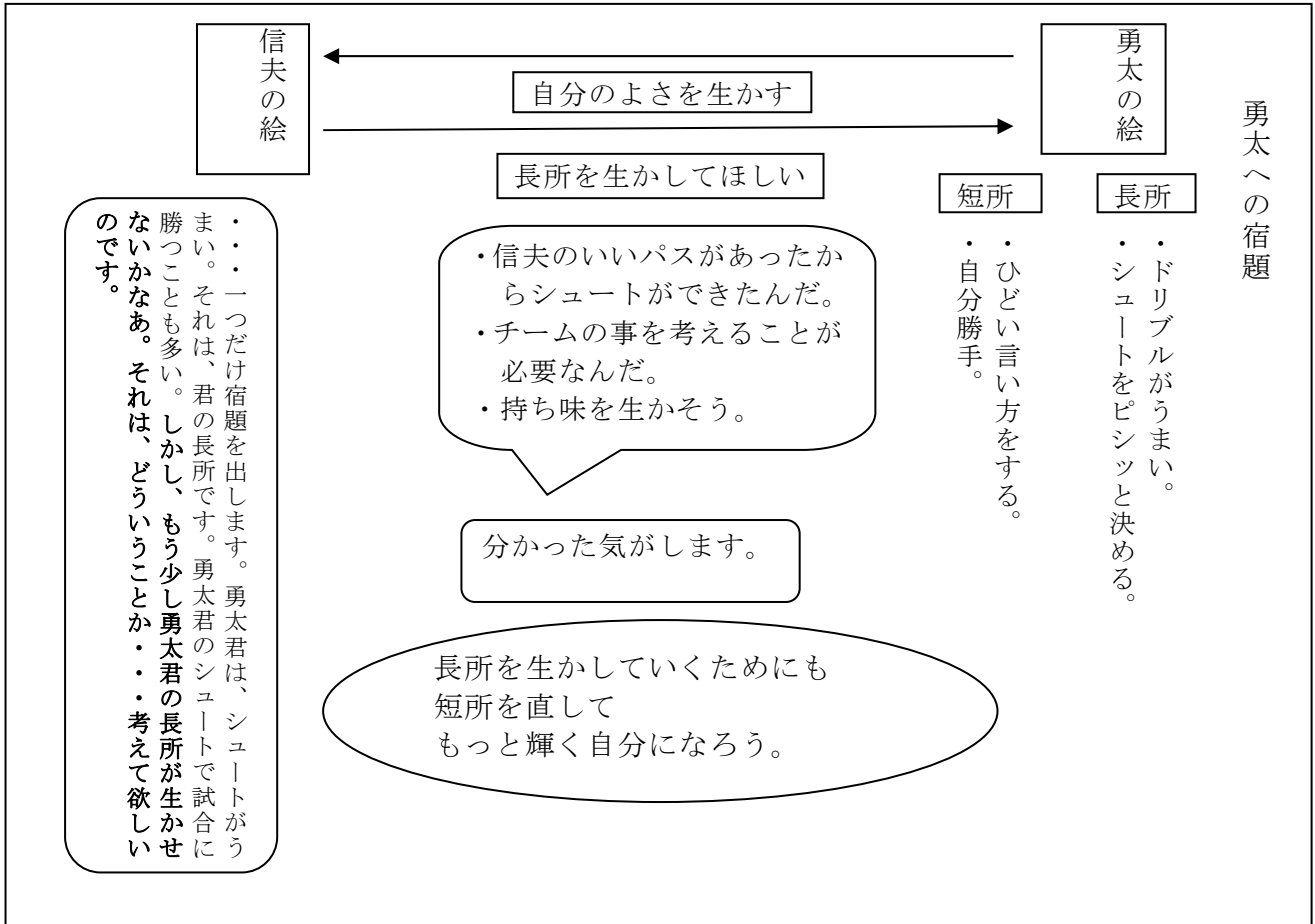
- 1 日時 2015年(平成27年)1月30日(金) 第6校時
- 2 学年 第6学年1組 男子11名 女子10名 計21名
- 3 主題名 自分のよさに気付く 関連項目 1-(6) 〈個性伸長〉
中心項目 1-(2) 〈希望・努力〉
- 4 ねらい 勇太への宿題の意味を考えるを通して、自分の良さや友達の良さに気付き、悪い所を改め、良いところを、積極的に伸ばしていこうとする心情を育てる。
- 5 資料名 勇太への宿題 (出典:「読み物資料とその利用」文部省)
- 6 主題設定の理由
 - 個性の伸長は人格の形成にとって極めて重視されなければならない道徳的価値である。それは、自分の良さを生かすことであり、自分らしさを発揮しながら自己を形成していくことである。
この時期になると児童は、自分の性格や特徴についての理解がある程度確かなものになってくる。しかし中には、長所や短所は生まれつきのものであって、努力によって伸ばしたり改めたりすることができないと思いこんでいる児童もいる。そこで、自分の特徴に気づくことから長所を知り、それを積極的に伸ばそうとする気持ちを育てるとともに、自分の中で変えていきたいと思う短所にも気づき、さらに自分自身を高めていこうとする気持ちをもつことの大切さに気付かせたいと考え、本主題を設定した。
 - 本学級の児童は全体的には穏やかで争いを好まず、男女の仲も良い。6年間少人数2学級で共に過ごしてきた仲間であるので、お互いの思いや考え方、感じ方も分かり合うことが多い。事前アンケート、「自分が気付いた良い所を積極的に伸ばそうとしていますか。」では、67%が肯定的であった。返せば、33%の児童が積極的に長所を伸ばそうとしていないととらえている。理由は、「よく分からない。」「良いところが見つからない。」「良いところを見つけようとしていない。」などであった。また、事前アンケート「自分の悪いところをしっかりと見極め、それを改め自分を伸ばそうとしていますか。」では、81%が肯定的という結果であった。否定的な回答をした児童の理由は、「なかなか直せない。」「見極めていても、改めてはいない。」「今のところそれほど不都合がない。」などであった。アンケート結果から、約3割の児童は自己肯定感が低く自分の良さを見つけられていない。しかし、悪いところは改め自分を良くして伸ばしていきたいという気持ちはもっていることがうかがえる。
児童の中には、自分の短所に気付かず、友達との関係をよくして過ごす事ができてない児童がいる。周りも、声をかけても仕方が無いとあきらめている実態も垣間見られることがある。
 - 本資料は、勇太が信夫から出された宿題の答えを考え、答えを出すことによって自分の短所に気付き、それを改めることで長所をさらに伸ばそうとする勇太の言動を考える資料である。
導入では、事前に行った、わたしたちの道徳「これが今のわたし」の記入の集計を提示し、自分自身を見つめさせることで、資料につなげる。展開では、入院中に信夫からもらった手紙に書かれていることが分からない勇太の気持ちを考えさせる。そして、退院してみんなが練習している様子を見ながら、信夫からの宿題をぼんやり考えていた勇太が、日高先生から見せてもらった新聞記事を読んで感じた心の内を探らせたい。中心発問では、シュート練習でパスを出している信夫の姿を見て、「先生、分かったような気がします。」と宿題の答えを見つけた勇太の心情を考えさせ、自分の短所に気付き、短所を改め、良いところを伸ばそうとしていく勇太の思いに気付かせる。

7 準備物 場面絵, ワークシート

8 学習過程

	学 習 活 動	主な発問と児童の心の動き	支援(○)・評価(★)・改善点(◎)
導 入	1 「これが今のわたし」の記入の様子を知る。	○この表（「これが今のわたし」記入の集計）を見て、思ったことはありませんか。 ・長所が少ないな。 ・短所が多いけどそうかなあ。	○観点ごとにまとめ、児童が自分自身を見つめられるようにし、資料につなげる。
展 開	2 資料「勇太への宿題」を聞き、話し合う。 3 勇太への宿題の意味を考える。	○信夫の手紙を読んだとき、勇太はどんなことを考えたでしょう。 ・どうしてこんな手紙をくれたんだろう。 ・好きなサッカーを思うようにしているからいいじゃないか。 ・考えても分からないな。信夫君は何が言いたいのだろう。 ◎信夫の宿題の答えが「分かったような気がします。」と言った時の勇太は、どんなことを考えていたでしょう。 〈A：自分本位〉 ・みんなに悪かった。 ・僕は自分勝手に、自分がシュートすることしか考えていなかった。 〈B：他者を意識して〉 ・ゴールが決められていたのは信夫のいいパスのおかげだったんだ。 ・僕もチーム全体の事を考えられるようにならないといけない。 〈C：よりよい自分を目指して〉 ・僕が直すのはチーム全体の事を考えることだったんだ。これが、宿題の答えだ。 [補助発問] ●シュートにこだわるのはいいことじゃないですか。 ・シュートをすることはいいけど、自分の思いばかりでは、みんなとじっくりいかない。 ・信夫のように自分の良さをチームの中で生かすには、シュートをきめるだけではいけない。 ・自分勝手にやめてシュートをする意味がある。	◎ワークシートを用いることにより、勇太の思いをじっくり考えさせる。 ○意図的指名を取り入れ、発言の広がりが出るようにする。 ○長所を生かすだけでなく、短所を直していくことでよりよい自分になれることに気付かせる。 ★自分の短所に気づき、それを改め長所を伸ばすことよさに気付くことができたか。
終 末	4 自分の学びを振り返る。 5 教師の説話を聞く。	○今日の授業で気付いたことは何ですか。 ・短所に気付くことは大切だな。 ・短所を直していくと長所が輝いてくるな。 ・短所をなおしていくともっと良い自分になれるな。 ・短所を直していくとみんなとじっくりした関係で過ごすことができるな	○ワークシートを活用し、本時の道徳的価値について自分を見つめ直す機会とする。

9 板書計画



10 ワークシート

勇太への宿題 名前

○「分かった気がします。」と言った時の勇太は、どんなことを考えていたでしょう。

○今日の学習で気付いたことを書きましょう。

勇太の絵

ワークシートには、縦線が引かれた大きな枠と、雲の形をした描き出しの枠が用意されている。